

# 介護保険の見直しに向けてのアンケート結果

問合せ先 長寿課 ☎66・1176



平成12年に介護保険制度が施行されてから、5年が経過しました。制度の浸透とともに利用者も増えており、介護給付費も増加傾向にあります。介護給付費は、この間、据え置いてきました。

介護保険は、市町村が保険者となり、保険給付の円滑な実施をおこなうため、必要な介護サービス量を見込み、3年ごとに介護保険料を改定することになっていま

す。  
現在、市では、来年4月の介護保険制度改正に向けて、見直し作業を進めています。この取り組みのひとつとして、適正な介護保険料を算定するために、市民の健康や生活実態、介護サービスの利用状況や意見などを把握する目的でアンケートを実施しました。  
その調査結果のうち、今回は介護施設に関するアンケートの結果をお知らせします。

## 【アンケートの実施概要】

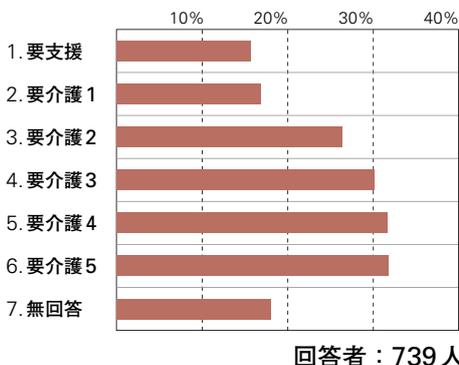
- ・ 調査期間 平成17年2月26日～3月10日
- ・ 調査対象者 40歳以上の介護保険対象者 3千500人
- ・ 回収状況 2千67人
- ・ 回収率 59・1%

## 施設に関するアンケート

### 問1 要介護認定者で、介護施設に入所していない方にお聞きします。あなたは、現在、介護施設に入所を申し込んでいますか。

結果 介護が必要と認められた方で、在宅で生活している回答者739人のうち、22パーセント、163人の方が施設入所を申し込んでいると回答しています。要介護度別では、要介護3～5の方がそれぞれ30パーセント以上と、高い割合になっています。

### ◆要介護度別入所申込割合



問2 入所申込をされている方にお聞きします。あなたはいくつの介護施設に入所を申し込んでいますか。

結果 介護施設に申し込みをされている方のうち、1カ所のみの方が多いが、全体の約6割を占めました。一方、25パーセント以上の方が、複数の施設へ申し込んでいます。ごく少数ですが、4カ所以上申し込んでいます。ということが分かりました。

### 問2 1人当りの施設申し込み数

項目	人数	割合
1カ所	100	61.4%
2カ所	30	18.4%
3カ所	9	5.5%
4カ所以上	3	1.8%
無回答	21	12.9%
合計	163	100.0%

